

エネルギー・環境問題の解決策としてのフュージョンエネルギー + 新たな産業としてのフュージョンエネルギー

- ●名称
- 一般社団法人フュージョンエネルギー産業協議会 (J-Fusion)
- ●設立日

#### 2024年3月29日

●目 的

フュージョンエネルギー産業の創出により、我が国と世界のエネルギーシステムに革新をもたらし、将来の安定で クリーンなエネルギーによる人類の発展に寄与することを目的とする。

- 1. フュージョンエネルギー産業・ビジネスに関する調査・研究・提案
- 2. フュージョンエネルギーの技術に関する調査・提案
- ジョンエネルギーに関連する人材育成に関する調査・企画・提案
- 4. フュージョンエネルギーに関連する規制、規格等の制度に関連する調査・研究・提案
- 5. フュージョンエネルギーに関する政府への提言
- 6. フュージョンエネルギーに関する普及広報
- 7. 国内外のフュージョンエネルギー団体等との連携
- 8. 前各号に付帯する活動
- 9. 前各号に掲げるもののほか、当法人の目的を達成するために必要な事業

# 未来に向けて「地上に太陽を」

フュージョンエネルギーの特徴

- ② 豊富な燃料
- ③固有の安全性
- ④ 環境保全性

## トピックス:活動事例

#### DONES 技術ワークショップ開催



# 2027 2025/5/12

大阪・関西万博のスペイ ンパビリオンにて、日本ー スペインでDONES技術 に関して交流

#### エネルギーイノベーション総合展にて パネルディスカッション実施



2025/1/29

「フュージョンエネルギーが 社会実装された明るい 未来」に関するパネルディ スカッションを実施

# 令和7年度定時社員総会を開催



#### 2025/6/5

J-Fusion顧問の毛利衛氏 (宇宙飛行士)による 『宇宙から見た地球生命の 未来とエネルギー』と題した

#### 核融合科学研究所(NIFS)と 合同シンポジウムを開催



2025/9/5

NIFSにてLHD見学会・合 同セミナー・企業展示を行 い、80名以上が参加して 活発な意見交換と交流を

#### <政策提言実績>

2025/6/30:フュージョンエネルギーの普及へ貢献する活動の一環として「フュージョンエネルギー白書」を公開 これまでのフュージョンエネルギーの原理を含む基本事項、我が国における研究および開発や安全確保に関する取り組みのあらま しとともに、商用炉に向けたフュージョンエネルギーの開発ならびに普及促進に向けた産業界の取り組みの指針を提示しました。

## 【常任理事法人】

京都フュージョニアリング株式会社/住友商事株式会社/株式会社Helical Fusion/日揮株式会社/古河電気工業株式会社

## 【理事法人】

株式会社IHI/株式会社アトックス/株式会社INPEX/株式会社EX-Fusion/NTT株式会社/清水建設株式会社 東芝エネルギーシステムズ株式会社/株式会社フジクラ/ Blue Laser Fusion合同会社/三井住友海上火災保険株式会社 三井物産株式会社/三井不動産株式会社/三菱重工業株式会社/三菱商事株式会社/株式会社LINEAイノベーション/大和合金株式会社

特別会員 24法人、正会員 38法人、賛助会員 29法人、アカデミア会員 4法人、連携会員 2法人(2025.8.25現在 97法人)

#### 会長挨拶

気候変動をはじめとする地球環境問題の解決、そして人類社会 の持続的な発展のためにも、新たなクリーンエネルギーの実現 は世界共通の課題です。この解決策として期待されるフュージ ョンエネルギーの開発は、いま大きな変革期を迎えています。 国際協力プロジェクトとして進められてきたITER計画/BA活 動によって着実に築かれてきた技術基盤に加え、近年では民 間主導の投資と、最新技術に基づく産業化に向けた動きが活 発化し、本格的な開発競争時代に突入しているのです。

我が国は、これまで公的研究機関・大学等を中心とした研究開 発を通じて培った学術基盤、技術的優位性に加え、ものづくり 産業における信頼性、それらを支えてきた人材と経験を有して おり、フュージョンエネルギーの産業化に大きく貢献できる可 能性を持っています。諸外国の動きが加速している今こそ、日 本も産官学が一丸となり、産業化に向けて取り組んでいく必要 があります。



京都フュージョニアリング株式会社 代表取締役社長 小西 哲之

そこで、我が国の産官学の有志が一堂に集まり、日本からフュージョンエネルギーの産業を構築し、世 界に発信すべく設立するのが「フュージョンエネルギー産業協議会(Japan Fusion Energy Council: J-Fusion)」です。業界内外の有志企業をはじめ、大学や研究所、公的機関や国の組織の 同志も集まり、産官学の知恵と人材、知識と経験を集めて新たな産業を興し、未踏のサプライチェーン を構成することで、人類の未来に貢献することを目指してまいります。

この新しいエネルギー技術に期待し、賛同し、応援してくださる社会の理解と支持があってこそ、フュー ジョンエネルギーの実現に向けた大きな流れをつくることができると信じています。まだ若く小さな企 業が大役を担わせていただくことになりましたが、我が国と世界の志を共有する皆様とともに精進さ せていただく決意です。これからの協議会の発展に向けて、ご支援ご協力を賜りますよう、お願い申し 上げます。

#### 副会長



住友商事株式会社 執行役員 エネルギー イノベーション・ イニシアチブ(EII) SBU長 北島 誠二



株式会社Helical Fusion 代表取締役CEO 田口 昂哉

日揮株式会社 執行役員 インダストリーソ リューション本部長代行 藤原 正彦

常任理事



古河電気工業株式会社 代表取締役社長 森平 英也

# 部会活動紹介

■ 安全規格 部会

リード企業:株式会社Helical Fusion

主な活動内容:安全規制に関する産業界からの提言と調査 規格標準化に関する調査

■ 情報·研究 部会

リード企業: 古河電気工業株式会社 主な活動内容:学会など外部連携、アカデミア会員と企業会員の

■ 政策提言 部会

■ 広報 部会

シナジー創出、ITER調達情報の調査 リード企業:京都フュージョニアリング株式会社

主な活動内容:国内実証・サプライチェーン構築に向けた政策課題

調査や提言、海外機関連携による国際的産業化

リード企業:日揮株式会社 主な活動内容:フュージョンエネルギーの認知拡大、

パブリックエンゲージメント、学生向けのアウトリーチ活動

リード企業:清水建設株式会社 ■ 企画 部会

主な活動内容:日本のフュージョン産業発展戦略の検討、

国内外イベントの企画



https://jfusion.jp



info@jfusion.jp



